

総合管理コース：「広報」 10月6日（火）～7日（水）

総合管理コース
広 報

		09:00 ～	09:20 ～	1 09:30-10:45	2 11:00-12:15	3 13:15-14:30	4 14:45-16:00	5 16:15-17:30
10月6日 火曜日	受付	開講式 および オリエンテーション	組織マネジメント	災害広報(概論)	情報対応の実態	広報資料作成訓練		
			山本 晋吾 (人と防災未来センター)	辻村 和人 (NHK)	村上 圭子 (NHK 放送文化研究所)	高橋 淳夫 (読売新聞)		
			災害対応に必要な「災害対応の3原則」と「活動の心構え・取組姿勢」を学びます。	災害時の多様な情報提供方法、報道機関対応の概要・課題を学びます。	過去の災害事例を基に、災害報道が社会に及ぼす影響について学びます。	仮想地域における直下型地震のシナリオを設定した図上演習を行いながら、地方公共団体の広報資料(被害報)の作成を中心とした災害対策本部運営手法について学びます。		
10月7日 水曜日	受付	模擬記者会見	情報伝達と情報管理	マスコミ対応の実態	全体討論・閉講			
		岸本 文利 (毎日放送)	大和田 智広 (陸前高田市)	木戸 崇之 (朝日放送)	宇田川 真之 (人と防災未来センター)			
			地方公共団体の長や幹部は、被災者にどう向き合い、どう語るのかを学びます。	地方公共団体の災害広報における「広報内容の検討」の手順と方法を事例をもとに学びます。	過去の災害事例をもとに、報道関係者から災害報道の実態を学びます。	防災力アップのため、災害対応における広報について学んだことを、災害時の広報業務にどのように反映させるのかを考えます。		